

# CENTRAL PRESS

## CONTENTS

- P2 同友ベストプロ勉強会
- P3 中③④&中⑨会員紹介
- P4 中①&中②例会報告
- P5 中③④&中⑨例会報告
- P6 青年部会、ほっと一息(中③④)
- P7 支部理事会報告

2021.9.20

<https://www.hiroshima.doyu.jp/>

vol.172

### Human First!

～一人じゃない。心を一つに、  
知恵を寄せ合い、この難局を全員で乗り切ろう～

### 第3回 同友ベストプロ勉強会

## 「中小企業らしいIT化とは」

講師：ITplus 代表 川口 正 (かわぐちただし) 氏 (中②地区会)

8/24 (火) 完全 Zoom で開催された『中支部同友ベストプロ勉強会③』に参加させていただきました。

私の参加動機は、今後弊所の所帯が大きくなった時どのような環境にすれば効率よく働けるか？人と繋がれるのか？を考える機会にしたい、というものでした。

今回は ITplus 川口さんが講師をされ、素人かつ同友会新米の私にも解りやすい有料級のお話をしてくださいました！

印象に残ったのは、社内外のどこでも仕事ができるフレキシブルワークスタイルの環境をつくることで具体的な削減効果を得られるということです。マイクロソフト社の具体例として、紙媒体を削減することで年間約1,000万円以上のコスト減に繋がったことや、今まで大量に保管していた各種書類をPDFや電子ファイルに保存することで『ダンボール山積みでスペース占領問題』も解決すること等、非常に参考になりました。

またコロナ禍でテレワークが進む中、スタッフ間の情報共有やコミュニケーションはますます必須となりますが、グループウェアを取り入れることで解決を図ることができるかと再認識できました。

ちなみに、デジタル (DX) 化の進め方も PDCA サイクルを回すと同じく【業務の可視化→作業の可視化→プロセスの最適化→デジタルツール活用→データ利活用】の順番ですることが大切だそうです！

最後に、川口さんより皆さんに【わが社の課題発見シート】をプレゼント♡これを活用すれば、「何の機材で？」「どのように？」「おいくらで？」導入できるかを各現場で書き込み、課題を共有してIT導入を検討できるというスグレモノだそうです。

IT化が日進月歩で進む中「私、昭和生まれなんぞ！」なんて言い訳はもう通用しないことを実感しております。遅れをとらないよう、同友会の勉強会で最新の情報を入手し積極的に取り入れていきます。学ぶ場があることにあらためて感謝です。ありがとうございました！

文：広島結婚相談所まりまりっじ 佐々木 真理子



講師の川口氏

### デジタル(DX)化に対する進め方



## ■会員紹介コーナー

### 「税理士業は血の通う生きた仕事だ！」

#### 山元勇治税理士事務所 所長 山元 勇治 (やまもとゆうじ) 氏 (中③④)

広島市中区橋本町に税理士事務所を開業して11年になります。地元広島を卒業後、もみじ銀行(旧広島総合銀行)に入社し、40歳まで勤めたのち税理士業界に入りました。

私たち税理士は、税金に関わる申告業務や相談業務はもちろんですが、専門家としての立場で、お客さまの長い人生に寄り添うことが仕事だと考えています。長いスパンで寄り添う税理士だからこそできる提案や解決策があります。

AIの台頭により、税理士業は「近い将来消滅する仕事」に挙げられることもあるようですが、そうは思いません。私たちの仕事は血が通う生きた仕事であり、それはAIには決してできません。コンピュータやAIをうまく活用し、業務を効率化したうえで、最後は「人間が何をやるのか」が決め手だと考えています。

山元税理士事務所では、専門知識の習得にとどまらず、スタッフも含めた人間力をさらに高めていくことが目標です。アフターファイブや休日は、大好きな温

泉(コロナ禍の現在は専ら日帰り入浴)で心と身体をリフレッシュしています。

これからも、ウォームハート/クールヘッドで、未永くお客さまに寄り添っていきたいと思います。

文：山元勇治税理士事務所 山元 勇治



## ■会員紹介コーナー

#### ライフプラス 代表 曾根 忠宏 (そねただひろ) 氏 (中⑨)

今回お話を伺ったのは、「ライフプラス」曾根 忠宏 さんです。

ハウスクリーニングを専門に確かな技術を提供しています。



曾根氏

元々不動産業に勤めて、様々な現場や状況を見ている経験から、お客様の困りごとを熟知しています。

エアコンクリーニングの様子を見学しながら、お話を伺いました。健康面など考えても、日頃よく使うエアコンは、できれば2年に1度ぐらい掃除をして欲しいとのこと。フィルターのほこりを払うだ

けど中の結露する部分の汚れが取れないので、専門の技術が必要なんだと熱弁しておられました！

においが気になるようになってきたら、曾根さんがねじりはちまきを巻いて待っています！

清掃の仕事は大変だし、長く続かない人も多い。だからこそ、長く続けることが大事だし、広島でNo.1のサービスを提供することを目指していきたい。

今後はハウスクリーニングだけでなく店舗の清掃の仕事もやっていきたいとのことでした。



文：(有)カクマル堂 奥村 大祐

■中①地区例会報告

開催日：2021年8月20日

「今さら聞けない『経営指針』って何じゃろう？」

講師：(株)豊田工業所 豊田克浩(とよたかつひろ)氏

報告者：(株)近代社 吉川義篤(きっかわよしあつ)氏、オキデザイン 沖宣行(おきのぶゆき)氏

8月例会は、中①地区会員10名、オブザーバー5名の参加をいただき、今さら聞けない「経営指針」って何じゃろう?と題して、昨年経営指針塾で経営指針書を作成された、(株)近代社の吉川氏とオキデザインの沖氏に経営指針書を作成してみたことなど体験報告をしていただきました。

まずお二人の体験報告の前に、福山支部所属でひろしま経営指針塾塾長の(株)豊田工業所の豊田克浩氏が「経営指針の意義と概要」についてお話しください、経営指針書の必要性や構成要素など、とても分かり易いお話でした。



左から吉川氏と沖氏の指針書

続いてお二人の体験報告をしていただきました。経営指針書はそれぞれの個性が出ていて素晴らしいものでした。吉川さんは真面目な吉川さ



会場の様子(左:吉川氏、右:沖氏)

んらしく、きっちりとしたもので、沖さんは「さすがデザイナー!」と思うほど、一見経営指針書に見えないデザインのものでした。参加者からフォーマットを売ってほしいと要望があるほどでした。

後半はディスカッション形式で意見や質問を出し合いました。今回はこれぞ同友会といった感じの例会で、とても勉強になりました。

文：六箱土地家屋調査士事務所 六箱 将隆

■中②地区例会報告

開催日：2021年8月18日

「【社外取締役会議】自社の強みをどう打ち出すか？」

報告者：パーソナルトレーニングジム root 藤田 竜也(ふじたたつや)氏



報告者の藤田氏

藤田氏は体を動かした次の日は気持ちが前向きになることに気づいたきっかけから、前職を退職しトレーナーになることを決意します。2020年3月パーソナルジム root を開業し、奥様と二人三脚の経営をしています。

す。

root の特色は、ダイエット指導だけでなく、より健康的になることを目指した「ヘルスケア指導」を行っていること。正しいダイエットは心も体も健康になると捉え、ストレッチや健康的な食生活を重視しています。こうした姿勢が、健康的にダイエットしたい多くの女性のニーズを掴んでいます。

将来は1対1のパーソナルジムから、地域の健康を支えるヘルスケアジムをつくりたいと考えている藤田

氏。そのためには、root の強み「健康」に共感いただく方を増やしたいですが、その強みをわかりやすく伝えるキャッチコピーについてアドバイスがほしいとのことでグループ討論を行いました。キャッチコピーの検討を通して、root の強みや戦略など幅広い討論が行われました。

全体を通して、自社の現状と外部環境を鋭く分析し、その分析から戦略を立て実際にその通りに行動しておられ、刺激のある内容の例会となりました。「健康的に体づくりをしたい」と考えられている方は、是非一度 root に足を運んでみてはいかがでしょうか。

文：マテリアテック(株) 広島オフィス 三上 尚吾



Zoom参加者の様子

■中③④地区例会報告

開催日:2021年8月19日

「事業承継、やるか!、やれるか!…やらにゃあいけんじゃろ!」

報告者:(有)ベルエール 金口志織 (かぐちしおり) 氏

今月も例会はZoomで金口志織さんにご報告いただきました。

金口さんご本人は会社経営を継ぐ気満々だが、父である現社長には認めてもらえず、まともに事業承継の話ができていないというご報告で問題提起されました。

その報告を受け、各グループでは「事業承継において大切なこと」は何かと、金口さんへのアドバイスを話し合いました。



討論発表では金口さんに沢山のアドバイスが集まり、そのひとつひとつを大切に書き留められていました。特に菊崎さん(菊貞)が以前、平原さん(中国光洋)から言われた言葉「父親の生きているうちに事業承継できる幸せ」のお話の時には皆、目に涙を浮かべていました。

文:(株)TomTak 毛利 武雄



■中⑨地区例会報告

「8月例会延期」

コロナ感染拡大の状況に配慮し、感染防止対策のため、9月15日に延期します。

■青年部会例会報告

開催日:2021年8月24日

「最速で会社、経営者が成長する方法～黄金の経営者への道～」

報告者:(株)ナカオカ 取締役 中岡 英也 (なかおかひでや) 氏



中支部青年部8月例会はコロナステージ対応のため延期としたため、中支部青年部会員の中岡氏が三原支部で報告する例会に参加した。

て初めて役得になる」と語ります。また、例会後はZoom飲み会を開催しグループ討論とは別に近況報告をする場所として活気を帯びた。

文:(有) 渺 山根鉄平

後継者の中岡氏が同友会に入会して始めて取り


組んだ経営指針作成、はじめは数字が読めない、社員の想いがついてこないと1度目の作成では納得するものが作成出来ず、「一人で作成しても自身の想いだけで社長の想いが入っていない」と社長と向き合い改めて作成します。以後、毎年社員の前で発表し「経営指針はアップデートしないと意味がない」と経営指針の作成、更新、発表を続けています。

また、青年部部会長を経験された中岡氏は部会長の経験を通して、自身が苦手なことばかりに挑戦し、役をこなすだけでは成長には繋がらず「自己開示をし

中岡式同友会活用法

- ①経営計画書の作成&実践で  
会社が良くなる
- ②役に付くことで  
経営者として成長

これが同友会を使った最速の成長



ほっと一息  
ええねえ...

ツバメの巣は縁起物

アーデザインスタジオ 秋本 正之 (あきもとまさゆき) 氏 (中③④)

今年、事務所(仕事場)の軒先の古い巣にツバメが帰ってきました。3年前にカラス?に巣が壊され無残にも卵とヒナも被害にあい、それから巣には寄り付かなくなっていました。今年3年ぶりにツバメが巣を修復し始め、産卵している様子だったのでカラスよけのネットで保護した結果、無事2回ほど産卵し子育てをおこない計9羽巣立ちました。子育て中は通りがかりの人が道路からにこにこ顔で巣の中のヒナを見ながら通って行くのをよく見かけました。

ツバメが巣を作ると縁起が良く商いにおいては「商売繁盛」の象徴として昔から言われています。このコロナ禍で暗い話が多いなかで、私事ではありますが、ほほえましく、癒しとなり、HAPPYな出来事でした。

来年も春になってまた巣立ったヒナが無事に帰ってきてほしいと願うばかりです。



ツバメのヒナたち

議長：石井副支部長 出席者：19名/23名

## ■討議事項：「経営課題アンケートの集計結果を受けて」

問題提起：「アンケートの集計結果と経営課題について」

…国広参与に解説をいただきました。詳細は、同友ひろしま 8月20日号を参照ください。

討論：「わが社の経営課題、経営戦略」

討論の発表（主な意見）

- アンケートによって、こんな風に分析ができるのだ、という実感がある。
- DXやNXなど、外部環境に対応した仕事のやり方の変化は避けて通れない課題。
- 最後は人の問題に行き着く。いかに人間力を磨くのか、経営の真髄に向かい合う必要がある。経営指針を成文化することで、ぶれない、振り回されない経営を確立することが大事。
- 事業の拡大をめざすのか、現状維持をめざすのかの経営判断は、経営者自身が行なうしかない。
- みなさん、課題や取り組みをすらすらと語っていた。経営労働委員会の活動に関わっている人の力を感じる。課題は、そうでない人をどう拾っていくのか、経営指針の成文化活動に参加してもらおうかだ。
- IT化は、思ったほどには進んでいない。今後の課題。
- 経営指針を成文化した企業ほど、コロナの影響が小さいことが印象的、という声が多くあった。もっと、活動のアピールが必要。
- 1000近い回答は社会的にも大きな影響力を持つ。内容を地区例会などで発表し、討論することも大事。
- 企業の戦略軸を複数持ち、バランスをとるのが大事。
- 価格競争への対応としては、付加価値をどこに置くのかがポイント。
- まず行動すること。社内の意識を共有するためにも、方向性などを目に見える形にすることが重要。
- 未回答の方の多くは、業況が悪いのではないか。実際には、もっと業況は悪いとみる必要もありそう。
- ピンチをチャンスに変えようとしている側面もある。新分野への展開やIT化が進んでいる。
- 業績が厳しい今こそ、社員と腹を割って話をし、社

員との信頼関係の下、どんな状況にもしなやかに対応できる「全天候型企業」にするチャンス。

## ■報告・連絡・相談事項

- ① 県理事会…同友ひろしまを参照ください。
- ② 広島エリア連協…企業変革支援プログラムの登録率を上げていく事が指摘されている。11～12月のキャンペーン時期に。飲食部会を立ち上げる。お昼の時間を使って勉強会などを進めていく予定。
- ③ 仲間づくり委員会…増強プロジェクトのキャッチフレーズ募集にご協力を。各地区最低1件。地区役員会などで検討を。
- ④ 広報委員会…エリアの広報委員会で、合同支部報改善の方向性を検討中。
- ⑤ 活性化委員会…新会員オリエンテーションは、11月に。
- ⑥ 経営労働委員会…基礎講座へのオブザーバー参加の可否を検討中。
- ⑦ 求人社員教育委員会…大学のインターンシップ受け入れ進行中。JOBWAY2023参加者のためのオリエンテーションを2回、Zoomで開催する。「3年目研修」を2回シリーズで開催。
- ⑧ 障害者委員会…広島市立特別支援学校の企業訪問・懇談会は、コロナ感染拡大により、中止に。
- ⑨ 地域内連携委員会…ベストプロへの登録の促進のため新たな呼び掛け文などを検討中。10月19日に、名簿アプリ活用の勉強会。

## ■承認事項

### ① 入退会の承認

入会希望者1名

中③④ (株)ブルーチューブ 取締役 山根 慎太郎 氏

退会希望者3名

※以上承認しました。これにより、会員数は340名になりました。

### ② 新春講演会講師案について

立教大学名誉教授でスモールサン主宰の山口義行氏をお迎えする講師案を承認。

文責：事務局 橋本

## ● 2021年1月末の各地区会データ

	中①	中②	中③④	中⑤
会員数	27人	100人	107人	106人
e.doyu ログイン数	16人	39人	40人	34人
例会参加数	22人	21人	28人	-人
例会オブザーバー数	0人	0人	0人	-人
入会者数	0人	4人	6人	5人



広島県中小企業家同友会 広島中支部発行  
 広島市中区中町8-18広島クリスタルプラザ8F  
 TEL.082-241-6006 FAX.082-241-6007  
 HP <https://www.hiroshima.doyu.jp/>  
 e.doyu <https://hiroshima.e-doyu.jp/>  
 発行責任者：村井 由香 広報委員長：毛利 武雄